阿蘇ファームステイ実施のご案内

1．　はじめに

阿蘇ファームステイプログラム（以下、本プログラム）は、阿蘇の雄大な自然や農村の暮らし、地域の方々との交流を通じて、学びを深める教育旅行プログラムです。

本プログラムを通じ、参加される生徒様には日常とは異なる環境の中で自然の恵みや人との関わりの大切さを学び、気づきを深めていただく機会を提供します。

本プログラムは、2000 年の事業開始以来、受入れを継続して実施しており、これまで入院が必要な大けが等の重大な事故の発生は確認されておりません。

公益財団法人阿蘇グリーンストック（以下、阿蘇グリーンストック）は阿蘇地域農泊推進協議会の事務局として、生徒の安全確保を最優先に、市町村や保健所等の関係機関と連携した安全管理体制を整備し、継続的な改善に努めています。

そして、皆さまが安心してご参加いただけるよう、衛生管理・緊急時対応・受入家庭の研修など、体制を一層強化しております。地域の関係機関と連携しながら、組織的かつ継続的な安全管理体制の整備・運用に努めております。

2．　プログラムの特徴

本プログラムは、阿蘇の農村の『日常』を体験することを大切にしています。

阿蘇地域で生活するご家庭に「子ども達が少人数（２～８名程度）に分かれて寄宿する体験活動」を提供しており、以下のような特徴があります。

・受入家族での寄宿（ホームステイ）：子ども達は「寄宿する受入家庭の家族の一員」として過ごします。

・家事及び家業（生活）体験：子ども達は「寄宿する受入家庭の家事や家業のお手伝い」をしてもらいます。

・共同調理及び家族団らん：「食事」は受入家庭の方と一緒につくって（共同調理）一緒にいただきます。

受入家庭での生活や地域の方との関わりを通して、人とのつながりや支えあいの大切さを学びます。

なお、本プログラムは宿泊サービスの提供ではなく、地域との交流を目的とした体験型プログラムです。

3．　プログラムの内容

本プログラムでは、地域の受入家庭に滞在しながら、以下のような農業や暮らし、地域文化に触れる体験を行います。

⑴ 農業・家業体験

地域の農業・家業に関わりながら、自然や文化とともにある暮らしを学びます。

・作物の収穫や植付け

・家畜の世話（エサやり、ミルクやり、清掃等）
・農作業の補助
・季節に応じた作業体験
※家庭菜園も含みます。登録している受入家庭の半数近くは非農家です。
・家業体験
キャンプ場や施設経営などをされている受入家庭もあります。
その場合、各施設のお手伝い等を体験活動の一環として実施することがあります。
受入家庭により体験メニューは異なります。あらかじめご了承ください。
単なる作業体験ではなく、仕事の大変さ、工夫について理解を深める機会となります。

⑵ 生活体験
受入家庭の一員として日常生活を共にし、暮らしの中での学びを体験します。
・食事の準備や後片づけ（共同調理）
・家庭内での役割分担
・家族との会話や団らん
・生活習慣やマナーの体験
普段とは異なる環境の中で、自分で考えて行動する力や協力する姿勢を育みます。

⑶ 地域文化体験
地域ならではの文化や習慣に触れ、人とのつながりや知恵を学びます。
・郷土料理づくり（だご汁、高菜めし、いきなり団子など）
・地元食材を生かした食文化の体験
・地域の習慣や風習に関する話を聞く機会
・阿蘇の自然についての学習
特別なイベントではなく、日常生活の中にある文化を体験することが大きな特徴です。
※天候や季節により当初の予定と変更となる場合があります。

4． 運営体制について
本プログラムは、阿蘇地域農泊推進協議会の構成員が連携して実施しています。
阿蘇地域農泊推進協議会は阿蘇郡市内の受入家庭代表者および各市町村、阿蘇グリーンストックにより構成されており、阿蘇グリーンストックが事務局として旅行会社との窓口、各家庭との連絡調整等を担っています。また、運営にあたっては地元保健所や消防とも連携し実施しています。
・事務局（阿蘇グリーンストック）：
受入家庭の選定・調整、現地運営、安全・衛生管理の整備
・各市町村（阿蘇市・南小国町・小国町・南阿蘇村・高森町）：
入退村式会場の手配、各家庭への支援
・受入家庭：体験活動の受入れ、生徒の見守り

それぞれの役割のもと、安全で円滑なプログラム実施体制を整えています。

5．　安全管理について

ファームステイ中の体験や活動には、けがなど一定の注意が必要です。
事務局では、安心して体験に参加できるよう、以下のような安全対策を行っています。

・受入家庭の事前確認および受入れ環境の把握
・無理のない体験内容の設定
・危険が想定される活動の事前確認と注意喚起
・夜間を含めた緊急時連絡体制の整備
　※事務局は 24 時間連絡体制を確保しており、夜間においても常時 2 名以上の体制で対応しています。
・関係者間での情報提供
　※実施前に、以下の関係機関へ受入情報の共有を行っています。
　　管轄消防署
　　緊急指定病院
　これにより、緊急時における迅速な対応体制の確保を図っています。
・学校および旅行会社との連携
　ファームステイ中の見守りや声かけは、受入家庭が中心となり、無理のない範囲で安全に配慮しながら実施しています。

6．　衛生管理について

⑴ 生徒の健康を守るため、衛生面にも十分配慮しています。

・食事の準備等における衛生管理への配慮
　※生徒と共同調理で実施しています。食事の準備のお手伝いをしてください。
・手洗いなど基本的な衛生習慣の徹底
・生活環境の清潔維持
・季節や体調に応じた生活面での配慮

一般家庭での受入れとなるため、宿泊施設とは異なりますが、生徒が安心して過ごせるよう努めています。また事務局よりアルコールスプレーおよび紙タオルを各受入家庭に配布しています。

⑵ 食品衛生管理確認表の運用

受入れに際しては、各受入家庭に対し「食品衛生管理確認表」を配布し、調理環境および衛生状態の確認を実施しております。
なお、本確認表は保健所の確認を受けた内容に基づき作成・運用しています。
主な確認項目は以下のとおりです。

・調理場の清潔保持状況
・食材の保管管理（冷蔵・冷凍・消費期限等）

・手洗いおよび消毒の実施状況
・調理器具の衛生管理状況
これらの基準を満たすよう受入家庭にお願いしています。

⑶受入家庭に対する衛生安全研修
受入家庭に対しては、年 1 回以上、保健所や消防署の職員の指導による衛生・安全に関する講習会を実施しております。
主な内容は、食品衛生、感染症対策、アレルギーの対応、安全管理等であり、受入れに必要な知識の習得および意識の向上を図っています。
なお、やむを得ず講習会に参加できなかった家庭に対しては、資料の配布および個別説明を行い、内容の周知徹底を図っています。
また、より高度な衛生に対する知識技術取得のため、食品衛生責任者の講習会の受講料を阿蘇グリーンストックが負担し、受講を勧めています。（令和 8 年度～）

⑷受入れ体制に対する質の向上の研修
阿蘇地域農泊推進協議会において、観光施設および食事提供に関する研修を実施し、地域全体で受入れ品質の維持・向上に努めています。

7．保険について
本プログラムでは、万一の事故等に備え、以下の保険に加入しています。

⑴加入保険内容
①東京海上日動　施設賠償責任保険
対人賠償（1 名あたり）：1 億円
対人賠償（1 事故または 1 請求あたり）：3 億円
対物賠償（1 事故または 1 請求あたり）：1000 万円
本保険は、主に受入家庭の過失に起因する事故等に対して適用されるものです。

②東京海上日動　国内旅行傷害保険
入院：日額 3000 円　通院：日額 1500 円　個人賠償責任保険 3000 万円
本保険は、国内旅行中の事故によるけがや手荷物の盗難・破損等の危険を保証する内容です。

⑵学校様へお願い（旅行保険の加入について）
本プログラムは、自然環境下および一般家庭での生活体験を伴うため、予期せぬケガや体調不良が発生する可能性があります。

そのため、万一に備え、参加者ご自身のケガや体調不良等に対応する保険への加入が重要となります。つきましては、参加される生徒につきましては、各学校または旅行社でも旅行傷害保険等へのご加入をお願いします。

8．受入家庭について

受入家庭は、事務局にて事前に確認・調整のうえ登録している地域のご家庭となります。登録に当たっては基準を作成し、事務局で現地確認及び面談を行っています。

■登録家庭数：約 100 軒

■家族構成：単身家庭から 10 名近くの大家族までさまざま

9．受入地域および入退村式会場について

■受入地域

阿蘇地域の阿蘇市、南小国町、小国町、南阿蘇村、高森町にご協力いただき実施しています。

■入退村式会場

阿蘇市：阿蘇草原保全活動センター（熊本県阿蘇市小里 656-１）

南小国町・小国町：南小国町役場（熊本県阿蘇郡南小国町赤馬場 143）または
小国ドーム（阿蘇郡小国町宮原 214-2）

南阿蘇村・高森町：あそ望の郷くぎの（阿蘇郡南阿蘇村久石 2807）

天候不良時においては、式を省略させていただく場合があります。

１０．受入家庭の管理および生徒情報の取扱い

⑴受入家庭の選定および管理

受入家庭については、面談を経た登録制とし、受入れ基準（衛生環境、設備、対応能力等）を満たした家庭のみ登録しています。

また、継続的な研修および確認により、受入れ品質の維持に努めています。

⑵生徒情報の事前共有

受入れにあたり、生徒の基本情報を記載した自己紹介カード（生徒情報票）については、学校を通じて生徒より提出されたものを事務局にて取りまとめ、受入家庭へ配付しています。

当該情報により、生活面、健康面、アレルギー等を事前に把握し、個々の生徒に応じた適切な対応を行っています。また、受入家庭への共有に際しては、一軒一軒手渡しで配付し、正確な情報伝達に努めています。

そのため、生徒情報については、できるだけ早めにご提出をお願いします。

⑶個人情報の管理

自己紹介カードを含む個人情報については、事務局において適切に管理し、受入家庭への提供は必要最小限の範囲に限定するとともに、手渡しによる配付等により情報漏えい防止を徹底しています。

１１． 受入家庭名簿について

・ファームステイ当日の 3～4 ヶ月前にお渡しします。
・生徒数により受入地域数や受入家庭数は変動します。
・クラス毎の地区分けはできかねます。
・1 家庭あたりの受入れ可能人数は、2 名～10 名です。
・提出しました名簿すべてに班分けをお願いします。

受入家庭の事情により受入れが困難となる場合は、代替家庭の調整またはご相談をさせていただくことがあります。

１２．ご提出いただく書類について

ファームステイ当日の 1 か月～3 週間前までにご提出ください。

⑴生徒名簿【先生作成】

受入家庭名簿に生徒の班分けをしていただいた一覧

⑵自己紹介カード【生徒記入】

氏名やアレルギー、自己紹介、受入家庭へ質問したいことなど記入した内容

⑶健康チェック表【先生作成】

アレルギーや持病などの詳細情報を記載した一覧

１３．入退村式について

・式の進行
ご希望にて承れます。生徒または事務局にて実施します。
・生徒から受入家庭に向けての挨拶
入村・退村式各 1 名、各会場にて代表を決めてください。

１４．移動手段について（ファームステイ中）

入退村式会場から受入家庭までの移動ならびに滞在中の移動は、受入家庭の自家用車にて対応します。
安全には十分配慮しますが、天候や道路状況の影響を受ける場合があります。
なお、乗車時はシートベルトの着用を徹底します。

１５．ファームステイ中の生活について

・生活時間は各家庭のリズムに準じます。
・食事は受入家庭での共同調理となります。
・入浴・トイレは一般家庭の設備となります。
　※入浴に関しては地域の温泉施設利用の場合もあり
・各家庭の設備や立地条件、体験内容、食事内容についてはすべて異なります。

１６．注意事項

安全で円滑な実施のため、以下の点にご留意ください。
なお、本プログラムは自然環境および一般家庭での生活を伴うため、一定の不便さや環境の違いがあることをご理解ください。

⑴ 行動に関する注意

・農機具や作業場所、家畜の周辺では必ず受入家庭の指示に従ってください。
・許可なく道具や機械に触れたり、操作したりしないでください。
・無断での外出や単独行動はお控えください。
・食事については、生徒も一緒に準備や片付けを行う共同調理となります。
　調理の際には、火や包丁を使用する場面があります。
　安全には十分配慮して実施しますが、受入家庭の説明に沿って行動し、
　やけどやけが等に注意しながらご参加ください。
・挨拶や話を聞く、玄関で靴を揃えるなど、基本的な礼儀やマナーを身に着け、相手を思いやった行動を心掛けてください。
・危険行為を繰り返す、受入家庭の注意や指示に従わないなど、事故につながるおそれや他人に危害を加えるおそれがある場合は、受入家庭での対応が困難と判断し、本部にてお預かりいただきます。

⑵ 服装・環境に関する注意

・体験活動時は、汚れてもよい服装および動きやすい服装でご参加ください。
・長袖・長ズボンの着用や帽子の使用など、安全面に配慮した服装を心掛けてください。
　（新たに購入いただく必要はございません。）
・天候や気温の変化に対応できる準備をお願いします。
・虫刺されの薬や虫よけスプレー、日焼け止めなど各自でご準備ください。
・好天時は屋外での活動が中心となるため、暑さや虫刺され、草によるかぶれのほか、足元の状況により転倒の可能性もあります。十分ご注意のうえご参加ください。
・安全面には十分配慮して実施しますが、自然の中での体験となるため、予期せぬ状況が生じる場合もあります。

⑶ 生活面での注意

・受入家庭の生活リズムやルールに沿って行動してください。
・食事や生活に関して不安や苦手なことがある場合は、遠慮なくお申し出ください。
・貴重品や持ち物の管理は各自で行ってください。

⑷ 健康面での注意

・体調に異変を感じた場合は無理をせず、速やかにお申し出ください。
・持病やアレルギーがある場合は、必ず事前に詳細情報をご提供ください。
記入のない場合、適切なに対応できない可能性がありますので、記入漏れがないようお願いします。また、その際に起こった事故についての責任は負いかねます。
・重度のアレルギーや持病、介助が必要な場合は、受入れが難しい状況にあります。
必ず事前にご相談ください。
また、コンタミネーションの対応はいたしかねますのであらかじめご了承ください。
※コンタミネーション：原材料としては使用していないが、調理過程で器具(洗浄済み)や空気中のアレルギー原因物質が意図せずに混入してしまうこと。
・アレルギーや副作用等のリスクを考慮し、受入家庭から薬の提供はできません。
必要な場合は必ずご持参ください。
・エピペンを携帯する生徒については、本人または引率の先生が管理・使用できる体制を整えてください。受入家庭がエピペンを注射することはいたしかねます。
アレルギー症状等が発生した場合、受入家庭は本人の安全確保に努め、速やかに学校・引率者への連絡および必要に応じて１１９番通報を行います。
エピペンの使用については、本人・引率の先生または救急隊による対応とします。

⑸ 写真・情報の取扱い

・写真撮影は相手の了承を得て行ってください。
・SNS 等への投稿は、事前に了承を得るとともに、個人や受入家庭が特定されないよう十分ご配慮ください。
※受入家庭においても同様、生徒の写真等が SNS に公開されないように配慮します。

１７．事前の準備について

円滑な受入れのため、事前に以下の点について生徒にご確認をお願いしております。

■健康に関する情報

・食物・動物・その他のアレルギー（詳細）
・持病や服薬の有無
・生活上配慮が必要な事項

■持ち物

宿泊施設とは異なり、必要なものは各自でご準備ください。

・着替え（部屋着・パジャマ・下着を含む必要な枚数）
・洗面用具（歯ブラシ・洗顔料など必要なもの）
・タオル（持参可能な範囲で）
・日焼け止め（必要な場合）
・帽子
・体験用の服（日焼け、虫刺され、草によるかぶれ防止のため、暖かい時期でも長袖・長ズボンを推奨します）
・薬（持病の薬、鎮痛剤、腹痛薬、酔い止め、塗り薬など必要なもの）
※虫が多い地域のため、虫よけスプレーやかゆみ止めの薬の持参もお願いします。

■ファームステイ参加の心得

地域の受入家庭で日常生活を共にする体験です。
参加にあたっては、以下の点を大切にしていただければと思います。

① 挨拶と返事は必ずしましょう。
② 体調が悪い時や不安なことがあるときは、遠慮なく受入家庭の方へ相談しましょう。
③ 積極的にお手伝いをしましょう。
④ 受入家庭の方の話をしっかり聞いて行動しましょう。
⑤ 自分の事は自分でしましょう。
⑥ スマートフォン等の使用は最小限にし、『デジタルデトックス』をこころがけましょう。
⑦ 阿蘇での生活を積極的に体験しましょう。
⑧ 受入家庭の方と一緒に楽しい思い出をたくさん作りましょう。

１８．巡回について

生徒の様子をご覧になられたい場合は、事前にご相談ください。

・１台目：無料
・２台目以降：有料

運転は事務局にて対応いたします。（1 台につき 3 名まで同乗可能）

１９．緊急時の対応について

事故や体調不良が発生した場合には、受入家庭・事務局・旅行会社が連携し、速やかに対応いたします。

・病院受診が必要な場合は、原則として受入家庭の車で移動します。
・引率の先生方は、事務局の車両等で病院または受入家庭へ向かいます。
・夜間も含め、事務局が待機し対応いたします。

・受診時には、必ず引率の先生にご対応いただき、受診後の判断もお願いいたします。
・受入家庭の状況により、緊急搬送時に一時的に生徒のみで待機する場合があります。
・受入地域の状況により、医療機関までの移動時間を要する場合や、阿蘇地域外の医療機関を受診する場合があります。

なお、事前に、消防署(救急)および救急指定病院へ、団体情報（宿泊日・人数等）を共有いたしますが、個人情報の開示は行いません。

２０．お願い

本プログラムは、宿泊施設や飲食店での滞在とは異なり、一般家庭での生活を体験していただく内容です。

そのため、各ご家庭において体験活動や食事の準備・片付け、家事の手伝いなどを通じて、阿蘇での暮らしを体験いただけます。

また、一般家庭での受入れであることから、宿泊施設のように一律のサービスが提供されるものではなく、体験内容や生活環境は各家庭によって異なります。

本プログラムの趣旨に加え、こうした特性について、生徒ならびに保護者のみなさまへ事前に十分ご説明のうえ、ご参加いただきますようお願いいたします。

あらかじめご理解のうえ参加いただくことが、円滑な受入れにつながります。

２１．おわりに

阿蘇でのファームステイが、生徒にとってかけがえのない学びの機会となることを願っています。

地域の人々との交流や自然とのふれあいを通じて、多くの気づきと成長につながる体験となるよう、丁寧な対応につとめてまいります。

阿蘇地域農泊推進協議会
事務局：公益財団法人 阿蘇グリーンストック